

2023年度（2024年3月期） 第2四半期連結決算概要および通期見通し

1.2023年度 第2四半期 決算実績 <対前期>

(1)決算実績のポイント

減収増益：減収は3期ぶり、増益は2期連続（純利益ベース）

都市ガス販売量	△ 756百万m ³	工業用（発電専用）需要減 等
電力販売量	△ 4,448百万kWh	卸供給先の需要減による販売量減 等
売上高	△ 885億円	都市ガス・電力販売量減などによる「エネルギー・ソリューション」の売上高減 等
営業費用	△ 1,278億円	都市ガス・電力販売量減などによる「エネルギー・ソリューション」の原材料費減 等
営業外損益	△ 2億円	為替差益 △11億円 等
特別損益	+22億円	（当期）投資有価証券売却益 +24億円、長期貸付金評価益 +24億円 ：（前期）投資有価証券売却益 +27億円

<2023年9月末現在連結会社数：連結子会社 102社、持分法適用関連会社17社> (単位:億円)

決算実績表	2023年度2Q	2022年度2Q	増減	%
売上高	12,727	13,612	△ 885	△ 6.5
営業費用	11,430	12,708	△ 1,278	△ 10.1
営業利益	1,297	904	393	43.4
経常利益	1,476	1,086	390	35.9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,039	716	323	45.1

<参考値>（符号は利益に対する影響を示す）

スライド差(※)	584	333	251
年金数理差異償却額影響	11	△ 21	32

(※)原料費調整制度で参照する平均原料価格と足元の原料価格とのタイムラグ等による利益影響。

経済フレーム	2023年度2Q	2022年度2Q	増減
為替レート(¥/\$)	141.06	134.03	7.03
原油価格(\$/bbl)	83.51	111.86	△ 28.35
平均気温(°C)	23.8	22.7	1.1

(2)都市ガス・電力販売量

		2023年度2Q	2022年度2Q	増減	%	
都市ガス	家庭用	百万m ³	974	1,040	△ 66	△ 6.3
	業務用	百万m ³	1,104	1,073	31	2.9
	工業用	百万m ³	2,336	3,028	△ 692	△ 22.9
	計	百万m ³	3,440	4,101	△ 661	△ 16.1
	他事業者向け供給	百万m ³	714	744	△ 30	△ 3.9
	合計	百万m ³	5,128	5,884	△ 756	△ 12.9

家庭用：高気温影響等による需要減

業務用・工業用：発電専用需要減等

他事業者向け供給：供給先稼働減

小売お客さま件数(千件)：8,754（対前期+82）※小売お客さま件数は、ガス小売事業者としてのガス料金請求対象件数。

取付メーター数(千件)：12,376（対前期+124）※取付メーター数は、導管事業者としてのメーター取付数。

		2023年度2Q	2022年度2Q	増減	%	
電力	小売	百万kWh	6,460	5,412	1,048	19.4
	卸他	百万kWh	6,110	11,606	△ 5,496	△ 47.4
	合計	百万kWh	12,570	17,018	△ 4,448	△ 26.1

小売：件数増による販売量増

卸他：卸先の需要減

小売お客さま件数(千件)：3,697（対前期+507）※小売お客さま件数は、電力小売事業者としての電気料金請求対象件数。

(3)セグメント別売上高・セグメント利益

(単位:億円)

	売上高				セグメント利益			
	2023年度2Q	2022年度2Q	増減	%	2023年度2Q	2022年度2Q	増減	%
エネルギー・ソリューション	11,530	12,547	△ 1,017	△ 8.1	1,301	804	497	61.8
ガス(ネットワーク除く)	7,086	7,195	△ 109	△ 1.5	920	643	277	43.1
電力	3,249	3,736	△ 487	△ 13.0	270	△ 42	312	—
ネットワーク	1,534	1,574	△ 40	△ 2.5	△ 200	△ 161	△ 39	—
海外	646	758	△ 112	△ 14.7	217	364	△ 147	△ 40.5
都市ビジネス	354	301	53	17.6	115	81	34	41.3
調整額	△ 1,339	△ 1,569	230	—	△ 113	△ 150	37	—
連結	12,727	13,612	△ 885	△ 6.5	1,321	939	382	40.7

(注) ・「エネルギー・ソリューション」には、都市ガス(ネットワーク除く)、LNG販売、トレーディング、電力、LNG加工(ソリューション)等を含みます。
・「ガス(ネットワーク除く)」には都市ガス(ネットワーク除く)・LNG販売・トレーディングを含みます。
・セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含みます。
・セグメント利益の調整額の主なものは、各セグメントに配分していない全社費用です。

(4)主要計数

(単位:億円、%)

	2023年度2Q	2022年度2Q	増減		2023年度2Q	2022年度2Q	増減	
設備投資	908	928	△ 20	D/Eレシオ	0.74	0.81	△ 0.07	0.70
営業キャッシュ・フロー	2,066	1,736	330	ROA	2.9	2.1	0.8	※発行済みハイブリッド社債・0-1の資本性50%を調整
有利子負債	12,477	12,632	△ 155	ROE	6.4	5.5	0.9	

(注)有利子負債、D/Eレシオは2023年3月末との比較

2.2023年度 通期見通し <対前回(7.27)見通し>

(1)通期見通しのポイント

対前回 増収増益 対前期 減収減益 (純利益ベース)

都市ガス販売量	△61百万m ³	高気温影響などに伴う家庭用の販売量減 等
電力販売量	△510百万kWh	卸向け販売量減 等
売上高	+690億円	原料費調整に伴う単価増などによる「ガス」の売上増、経済フレーム変更に伴う「海外」の売上増、不動産収入の増による「都市ビジネス」の売上増 等
営業費用	+650億円	経済フレーム変更に伴う「ガス」の原材料費増 等
営業利益	+40億円	「海外」「都市ビジネス」の利益増 等

※3Q以降の経済フレーム（為替レート135円/\$→145円/\$、原油価格80\$/bbl→90\$/bbl）

(単位:億円)

	今回	前回	増減	%	2022年度	増減	%
都市ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	11,844	11,905	△ 61	△ 0.5	12,574	△ 730	△ 5.8
電力販売量(百万kWh)	26,220	26,730	△ 510	△ 1.9	34,445	△ 8,225	△ 23.9
売上高	27,610	26,920	690	2.6	32,896	△ 5,286	△ 16.1
営業費用	26,070	25,420	650	2.6	28,681	△ 2,611	△ 9.1
営業利益	1,540	1,500	40	2.7	4,214	△ 2,674	△ 63.5
経常利益	1,580	1,370	210	15.3	4,088	△ 2,508	△ 61.4
親会社株主に帰属する当期純利益	1,160	1,010	150	14.9	2,809	△ 1,649	△ 58.7

経済フレームほか	今回	前回	増減	2022年度	増減
為替レート(¥/\$)	143.03	135.62	7.41	135.50	7.53
原油価格(\$/bbl)	86.76	81.00	5.76	102.67	△ 15.91
平均気温(°C)	17.1	16.4	0.7	16.8	0.3
スライド差(億円)	463	600	△ 137	2,108	△ 1,645

為替・原油変動の都市ガス粗利影響感度(3Q以降) (単位:億円)

	売上高	原料	営業利益
円・ドルレートが¥1/\$円安	17	29	△ 12
原油価格JCCが\$1/bbl上昇	4	18	△ 14